

日本地下水学会 2009 年秋季講演会（札幌大会）のプログラムが下記の通り決定しましたのでお知らせ致します。行事委員会ホームページ（[http://homepage2.nifty.com/jagh\\_gyouji/](http://homepage2.nifty.com/jagh_gyouji/)）において最新情報を順次掲載いたしますので是非ご覧ください。

## 日本地下水学会 2009 年秋季講演会(札幌大会)プログラム

1．期日：2009 年 10 月 15 日（木）～17 日（土）

2．会場：講演会・シンポジウム

北海道立道民活動センター かでる 2.7

〒060-0002 札幌市中央区北 2 条西 7 丁目

JR「札幌駅」より 徒歩 10 分、市営地下鉄「大通駅」より 徒歩 5 分

：懇親会

ホテル札幌ガーデンパレス

〒060-0001 北海道札幌市中央区北 1 条西 6 丁目

講演会・シンポジウム会場(かでる 2.7)より徒歩 1 分

3．行事予定

本大会では例年と異なり、1 日目にシンポジウム、2 日目に一般講演発表会を行います。

(1) シンポジウム(10 月 15 日 13:30～17:15)

テーマ「北海道の地下水資源をどう活かすか」

自然豊かな北海道の地下水資源を、農業(畑作・酪農)などによる硝酸性窒素汚染から衛り、温泉やさけます孵化事業などに積極的に活かす方策について議論します。

(2) 懇親会 (10 月 15 日夕刻)

18:00～18:30 前企画 北海道酒造組合による地酒の利き酒会

(参加自由、無料、先着順)

18:30～20:30 懇親会 鏡割り・若手表彰・よさこいソーラン など

(3) 一般講演発表(10 月 16 日 9:15～17:30)

開始時間が早いため、前日のシンポジウムならびに懇親会の受付においても、参加ならびに見学会申し込みを受付けます。

(4) 学会関連企業・行政・研究団体等による展示会(10 月 15 日 13:00～10 月 16 日 17:00)

シンポジウム・一般講演発表と併せ、地下水学会に関連する、北海道や全国の企業・行政・研究団体等による、最近の取り組みに関する展示会を開催します(20 数社を予定)

(5) 現地見学会 (10 月 17 日 8:00～最終解散 18:00)

一足早い北海道の紅葉を堪能しながら、羊蹄山からのふきだし湧水(名水百選)、京極揚水発電所建設現場、小樽の田中酒造などを見学します。

#### 4. 参加費

講演会（予稿集代含む）	一般 5,000 円、学生 3,000 円
懇親会費	5,000 円
現地見学会参加費	4,000 円(昼食含む)

#### 一般講演発表(83編)

		第一会場	第二会場	第三会場
10月16日 (金)	9:15 ~ 12:00 <sup>*1</sup>	S1「シミュレーション1」 (10編)	S2「調査手法」 (10編)	S3「実験と応用」 (4編) S4「地下水利用」 (5編)
	13:00 ~ 15:00 <sup>*2</sup>	S5「シミュレーション2」 (8編)	S6「涵養」 (8編)	S7「水質」 (9編)
	15:15 <sup>*3</sup> ~ 17:45 <sup>*4</sup>	S8「地域」 (10編)	S9「汚染」 (5編) S10「岩盤」 (4編)	S11「流動」 (9編)

\*1:途中で15分間の休憩を挟みます。

第三会場は11:45にセッション4を終了致します。

\*2:第三会場は15:15にセッション7を終了致します。

\*3:第三会場は15:30にセッション11を開始致します。

\*4:第二会場は17:30にセッション10を終了致します。

:発表者  
:若手優秀講演賞選考対象発表者

セッション1 シミュレーション1 (9:15~12:00 第一会場)

1. 美唄湿地の水・熱循環機構解明のための基礎的数値モデルの構築  
稲葉 薫(竹中工務店)、川本 健(埼玉大学)、齊藤広隆(東京農工大学)、  
長谷川周一(北海道大学)、永田 修(北海道農業研究センター)
2. ボーリング孔を考慮した3次元地下水流動解析結果の考察  
白石知成(清水建設)、田中智典(岡山大学)、西垣 誠(岡山大学大学院)
3. Laboratory-scale effects of flow barriers on seawater intrusion  
ロジャー ルユン ジュニア(鹿児島大学大学院連合農学研究科)、  
初井和朗(鹿児島大学農学部)、中川 啓(同)
4. 地球温暖化による潮位変化・地下水位変化の水理的議論  
佐藤敦郎(東大・工)、登坂博行(同)
5. 研究坑道の掘削を考慮した地下水流動解析における立坑の境界条件設定に関する考察  
武田匡樹(日本原子力研究開発機構)、竹内竜史(同)、小坂 寛(同)、  
大山卓也(同)、毛屋博道(同)
6. 塩水侵入における熱の影響  
高橋昌弘(日本工営)
7. 統計的手法に基づく地下水流動評価支援手法の検討  
後藤淳一(原子力発電環境整備機構)、三和 公(同)、  
Thomas S. Lowry(サンディア国立研究所)
8. 関東流域圏の水循環モデリング  
田原康博(地圏環境テクノロジー)、多田和広(同)、森 康二(同)、  
阪上最一(同)、西岡 哲(同)、土屋信行(江戸川区)
9. 地質環境の長期変遷を考慮した地下水流動解析手法の開発と課題  
今井 久(ハザマ)、塩崎 功(同)、山下 亮(同)、前川恵輔(原子力機構)、  
新里忠史(同)
10. DEMデータの統計量解析による河川流出量推定手法の開発  
- 東濃地域を事例とした推定手法の適用 -  
景山宗一郎(三菱マテリアルテクノ)、池田 誠(同)、富山真吾(同)、  
竹内竜史(日本原子力研究開発機構)、小坂 寛(同)

## セッション2 調査手法 (9:15~12:00 第二会場)

- 1 1 . 扇状地河川における地下水調査解析に関する提案 その1  
- 扇状地砂礫の透水係数分布の数量化 -  
伊藤和伯 (ドーコン) 阪田義隆 (同)
- 1 2 . 扇状地河川における地下水調査解析に関する提案 その2  
- 地表流・地下水流連成モデルによる伏没量の再現 -  
阪田義隆 (ドーコン) 伊藤和伯 (同)
- 1 3 . 坑道内地下水モニタリング装置の開発と適用試験  
南條 功 (日本原子力研究開発機構) 國丸貴紀 (同) 岩月輝希 (同)  
細谷真一 (ダイヤコンサルタント) 森川佳太 (同)
- 1 4 . 不飽和土の定常法による浸透特性の計測法に関する研究  
西垣 誠 (岡山大学) 中本有軌 (岡山大学大学院環境学研究科) 今西啓太 (同)  
佐藤朱生 (岡山大学環境理工学部)
- 1 5 . 光ファイバー式圧力計を用いた土中水分量計測に関する研究  
小松 満 (岡山大学・院) 西垣 誠 (同) 瀬尾昭治 (鹿島建設)  
平田洋一 (大成基礎設計) 國丸貴紀 (日本原子力研究開発機構)
- 1 6 . 原位置における不飽和浸透特性の計測法に関する研究  
西垣 誠 (岡山大学大学院環境学研究科) 小川 恵 (岡山大学環境理工学部)  
今西啓太 (岡山大学大学院環境学研究科)
- 1 7 . 原位置における間隙空気圧の長期測定法に関する研究  
西垣 誠 (岡山大学大学院) 瀬尾昭治 (鹿島建設) 渡部高広 (岡山大学大学院)  
藤原聖也 (同)
- 1 8 . 光ファイバーによる土中の水分量の計測に関する研究  
西垣 誠 (岡山大学大学院) 平田洋一 (同) 中本 淳 (同)  
奥津晃一 (NTT InfraNet)
- 1 9 . pH 緩衝液を用いた簡便かつ高精度な蛍光染料定量法の提案  
柏谷公希 (電力中央研究所) 中田弘太郎 (同) 長谷川琢磨 (同)
- 2 0 . 画像解析手法を用いた連続式流向流速測定システムの水みち調査への適用  
小林 薫 (飛鳥建設技術研究所) 松元和伸 (同) 松田浩朗 (同) 金内昌直 (レ  
アックス) 近久博志 (山口大学 産学公連携・イノベーション推進機構)

### セッション3 実験と応用 (9:15~10:15 第三会場)

- 2 1 . 柔壁型装置を用いた分子拡散試験と分子拡散係数の同定について  
日置和昭 (大阪工業大学) 岩永駿平 (同・院)  
中村聡司 (昭和エンジニアリング) 本郷隆夫 (地域地盤環境研究所)
- 2 2 . 極超微粒子セメントの地盤内への注入に関する研究  
西垣 誠 (岡山大学大学院) Larry Pax Chebeleh (産総研)  
John Apambilla Akudago (岡山大学) 井上勇志 (大分県庁)  
金沢智彦 (日鐵セメント) 上島啓司 (岡山大学)
- 2 3 . X線 CT スキャナーを用いた油の浸透特性に関する研究  
野原慎太郎 (電力中央研究所) 末永 弘 (同) 井野場誠治 (同) 宮川公雄 (同)
- 2 4 . 井戸に揚水と同時に真空圧を作用させる地下水水位低下工法の室内実験による検討  
細川土佐男 (九州産業大学) 中山比佐雄 ((有)シエスタクラブ)

### セッション4 地下水利用 (10:30~11:45 第三会場)

- 2 6 . 温暖地域における地中熱の研究  
内田洋平 (産総研・地質調査総合センター) 藤井 光 (九州大学大学院)  
稲富忠将 (九州大学大学院、現 YBM) 嶋田 純 (熊本大学大学院)
- 2 7 . 地下水流動解析を用いた地中熱利用適地の選定 その2  
吉岡真弓 (産総研・地質調査総合センター) 内田洋平 (同)  
與田佑季 (昭和シェル石油) 藤井 光 (九州大学大学院)  
宮本重信 (福井県雪対策研究所)
- 2 8 . 地下水・地中熱を活用したヒートアイランド対策技術の地盤環境への影響について  
是澤裕二 (環境省水・大気環境局土壌環境課地下水・地盤環境室) 唐沢 潔 (同)  
辻 勝浩 (同) 中島 勝 (同)
- 2 9 . 日本列島の主な平野, 盆地における地下水賦存量の見積  
越谷 賢 (産業技術総合研究所) 丸井敦尚 (同) 伊藤成輝 (同) 吉澤拓也 (同)
- 3 0 . インターロッキングブロックの目詰まりにともなう透水性能の低減  
田中寿弥 (大阪工業大学大学院) 青木一男 (大阪工業大学)  
井上功一 (イージーモダンワークス)

セッション5 シミュレーション2 (13:00~15:00 第一会場)

3 1 . X - F E Mを用いた浸透流解析システムの開発

櫻井英行 (清水建設技術研究所) 山田俊子 (同) 長嶋利夫 (上智大学)

3 2 . Two-region, three-site 微生物輸送モデルの適用による

界面活性剤促進型バイオレメディエーションの再現

井上 康 (名古屋大エコトピア科学研究所) 下條佑樹 (名古屋大学大学院)  
山川 哲 (同) Tien Hong Truong (名古屋大エコトピア科学研究所) 片山新太 (同)

3 3 . 非構造格子分布型モデルによる斜面地下水位のリアルタイム予測手法

一言正之 (日本工営) 小野寺勝 (同) 桜庭雅明 (同) 森田 格 (同)  
星野久史 (近畿地方整備局六甲砂防事務所)

3 4 . 粒子フィルタによるタンクモデルの逐次同定

山本真哉 (清水建設) 本多 眞 (同) 鈴木 誠 (同) 櫻井英行 (同)  
白石知成 (同)

3 5 . A numerical approach for bacteria mediation in a coastal aquifer

Edangodage Duminda Pradeep Perera (九州大学大学院工学研究院)  
神野健二 (同) 広城吉成 (同)

3 6 . 高透水性破碎部の形成に伴う非火山性熱水系の発達

岡 大輔 (九州大学大学院工学) 江原幸雄 (同) 藤光康宏 (同)

3 7 . 沿岸域の地下塩淡密度流と物質移行シミュレーションの高度化に関する研究

小山 創 (東京大学・工) 登坂博行 (東京大学大学院)

3 8 . 帯水層群別評価による深部地下水流動系評価

吉澤拓也 (産業技術総合研究所) 丸井敦尚 (同) 伊藤成輝 (同) 越谷 賢 (同)

セッション6 涵養 (13:00 ~ 15:00 第二会場)

39. 地下水人工涵養技術の現状

西垣 誠 (岡山大学) 高坂信章 (清水建設) 菱谷智幸 (ダイヤコンサルタント)

40. 行政面、法的視点からの地下水人工涵養の課題

- 静岡県の事例としての課題の洗い出し -

萩原利明 (静岡県) 西垣 誠 (岡山大学大学院)  
菱谷智幸 (ダイヤコンサルタント)

41. 休耕田を利用した地下水人工涵養の現状と課題

高橋直人 (日さく) Thi ha (日本工営) 中川 啓 (鹿児島大学)

42. 雨水貯留浸透による地下水人工涵養の現状と課題について

鈴木 一 (東急建設) THI HA (日本工営)

43. リチャージ工法の現状と課題

清水孝昭 (竹中工務店) 高坂信章 (清水建設) 瀬尾昭治 (鹿島建設)

44. 井戸による恒久的地下水人工涵養の現状と課題

下川 映 (日さく) 清水孝昭 (竹中工務店) 西田憲司 (大林組)

45. 地下水流動保全対策の現状と課題

田中卓也 (東急建設) 高坂信章 (清水建設) 西田憲司 (大林組)  
瀬尾昭治 (鹿島建設)

46. ナセル湖周辺の湖水の地下水浸透過程評価と水資源としての

ダム浸透水利用可能性について

橋口祥治 (東京大学大学院新領域創成科学研究科) 徳永朋祥 (同)  
林 武司 (秋田大学教育文化学部文化環境講座) 浅井和見 (地球科学研究所)

セッション7 水質 (13:00 ~ 15:15 第三会場)

- 4 7 . 京都盆地一帯の地下水流動と水質特性  
藪崎志穂 (立正大学地球環境科学部) 河野 忠 (同) 原 美登里 (同)  
鈴木康久 (水文化研究家)
- 4 8 . 北海道天塩平野幌延地域における地下水の酸化還元状態  
井岡聖一郎 (北海道科学技術総合振興センター 幌延地圏環境研究所)  
酒井利彰 (同) 石島洋二 (同) 五十嵐敏文 (北海道大学・工学部)
- 4 9 . 塩素同位体 ( $^{36}\text{Cl}$ 、 $^{37}\text{Cl}$ ) によるオーストラリア大鑽井盆地の  
難透水層の輸送現象の評価  
長谷川琢磨 (電力中央研究所) 中田弘太郎 (同) 馬原保典 (京都大学)  
M.A. Habermehl (BRS(Australia))
- 5 0 . 我国の鹹水中のヨウ素同位体比分布と沃素-129 の起源について  
馬原保典 (京大原子炉) 太田朋子 (同)  
徳永朋祥 (東大大学院・新領域創成科学研究科)  
松崎浩之 (東大大学院・原子力専攻)
- 5 1 . 日本の地下流体の原位置酸化還元状態について  
穂刈利之 (清水建設)
- 5 2 . 山形盆地の浅層から深層にかけての地下水水質分布 (第2報)  
町田 功 (産総研 地質調査総合センター) 内田洋平 (同) 石井武政 (同)
- 5 3 . 大阪湾御前浜における海底地下水湧出が生物生息環境に及ぼす影響  
安元 純 (琉球大学農学部) 高橋昌弘 (日本工営)  
谷口真人 (総合地球環境学研究所) 中田聡史 (同) 中野孝教 (同)
- 5 4 . 開発途上国での地下水調査における簡易分析の活用の方向性  
亀海泰子 (国際航業) 西垣 誠 (岡山大学)
- 5 5 . 地すべり地における地下水排除工閉塞に及ぼす地下水中の全鉄量の影響  
丸山清輝 (土木研究所) 石井靖雄 (同) ハスパートル (同)



セッション 8 地域 (15:15 ~ 17:45 第一会場)

- 5 6 . 地表水・地下水の水質とその地域特性  
中村静也 (サンコーコンサルタント) 上田敏雄 (同) 渡辺喜代彦 (同)  
飯野竜一 (同) 水野健一郎 (同) 小澤恵理子 (同) 高本尚彦 (同)
- 5 7 . 北海道幌延地域における浅層ボーリング孔を用いた地下水位観測  
横田秀晴 (日本原子力研究開発機構) 山本陽一 (同) 前川恵輔 (同)
- 5 8 . 長岡盆地における地下水流動概念モデルの構築 (中間報告)  
阿部博昭 (千葉大学・院) 林 祐美 (千葉大学) 福井貴之 (同)  
佐倉保夫 (千葉大学・理)
- 5 9 . アンコール遺跡周辺地域の GPS 測位による地下水位の決定  
茂木勝郎 (東京大学大学院工学系研究科)  
徳永朋祥 (東京大学大学院新領域創成科学研究科) 浅井和見 (地球科学研究所)
- 6 0 . アンコール遺跡周辺地域における SF<sub>6</sub> を用いた地下水の滞留時間推定  
浅井和見 (地球科学研究所) 徳永朋祥 (東京大学大学院新領域創成科学研究科)  
茂木勝郎 (東京大学大学院工学系研究科) 浅井和由 (地球科学研究所)
- 6 1 . 国際観光都市アンコール地域の持続可能な流域水管理のための地下水調査  
- 計画と概査結果の報告 -  
徳永朋祥 (東京大・新領域) 片山浩之 (東大・工) 福土謙介 (東大・IR3S)  
知花武佳 (東大・工) 原口 強 (大阪市大・理) 多部田 茂 (東大・新領域)  
茂木勝郎 (東大・工) 浅井和見 (地球科学研究所) 秋山知宏 (東大・工)  
端 昭彦 (同) 松岡達郎 (ジオックスコンサルタント)  
甲斐荘秀生 (東大・新領域)
- 6 2 . 相模湖、津久井湖上流域を対象とした 3 D 基本水循環構造モデルの開発  
森 康二 (地圏環境テクノロジー) 多田和広 (同) 柿澤展子 (同)  
内山佳美 (神奈川県自然環境保全センター) 山根正伸 (同) 登坂博行 (東京大学)
- 6 3 . 北海道幌延地域における積雪水量調査  
山本陽一 (日本原子力研究開発機構) 横田秀晴 (同) 前川恵輔 (同)
- 8 2 . 佐賀平野南北間の地下水水質形成に関する考察と一次元物質輸送モデルの構築  
真有祥太 (九州大学大学院 工学府) 末益大嗣 (同・府)  
神野健二 (九州大学大学院 工学研究院) 広城吉成 (同・院)

セッション9 汚染 (15:15 ~ 16:30 第二会場)

65. 地下水中の溶存窒素濃度分析とそれにもとづく脱窒の評価  
小野寺真一 (広島大学大学院総合科学研究科) 清水裕太 (同)  
齊藤光代 (愛媛大学沿岸環境科学センター) 谷口真人 (総合地球環境学研究所)
66. 地下水の硝酸性窒素対策について  
浅川 明 (環境省 水・大気環境局 土壌環境課 地下水・地盤環境室)  
是澤裕二 (同) 唐沢 潔 (同) 遠藤光義 (同) 中嶋 進 (同)
67. 甲府盆地飲用井戸水中の Mg・Ca 濃度と起源  
小林 浩 (山梨県衛生公害研究所) 輿水達司 (山梨県環境科学研究所)  
尾形正岐 (山梨県工業技術センター)
68. 多孔体中の空気 - 水 - NAPL 3 相状態における NAPL の残留飽和度の影響評価  
日比義彦 (名城大学)
69. 土壌・地下水汚染に対する措置の LCCO<sub>2</sub> の算定  
保高徹生 (国際環境ソリューションズ) 馬場陽子 (同)  
松本 亨 (北九州市立大学) 伊藤 洋 (同)

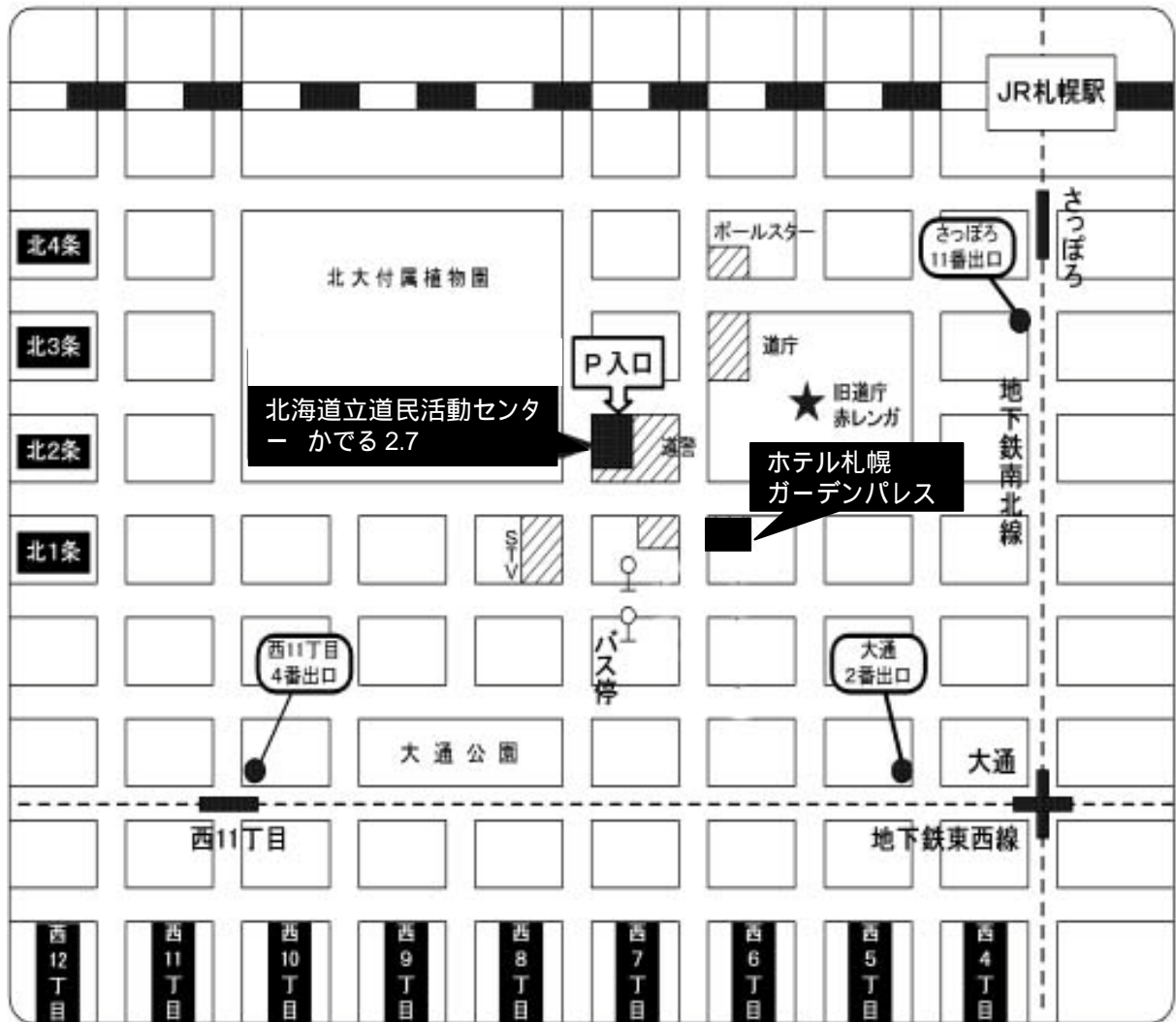
セッション10 岩盤 (16:30 ~ 17:30 第二会場)

70. 幌延深地層研究計画における 140m 東側調査坑道での水理特性調査  
- 水平坑道掘削の影響について -  
藪内 聡 (原子力機構・幌延) 國丸貴紀 (同・東農)
71. 縦割目主体の岩盤内における地下水挙動に関する考察  
川島文治 (東京電力) 阿部雅彦 (東電設計) 玉井 猛 (東京電力)
72. 極小試験区間を設定できる水理試験用パッカーの開発  
後藤和幸 (電力中央研究所) 長谷川琢磨 (同) 田中靖治 (同)  
山下 正 (ダイヤコンサルタント)
73. 沿岸域を対象とした地下水流動評価手順・判断根拠等の整理  
前川恵輔 (原子力機構) 三枝博光 (同) 稲葉 薫 (竹中工務店) 下河内隆文 (同)

セッション 1 1 流動 (15:30 ~ 17:45 第三会場)

- 7 4 . 地盤の浸透解析モデルの妥当性の評価に関する研究  
西垣 誠 (岡山大学大学院) 白石知成 (清水建設) 田中智典 (岡山大学)
- 7 5 . 長期水圧モニタリング結果を用いた水理地質構造モデルの検討 (その 2)  
毛屋博道 (日本原子力研究開発機構) 武田匡樹 (同) 竹内竜史 (同)
- 7 6 . 水ミチの実在性に関する研究  
安田 匡 (田宮設計事務所) 竹内篤雄 (自然地下水調査研究所)
- 7 7 . 東濃地域を事例とした地形変化および気候変動による地下水流動特性の  
長期的変化の推定に関わる方法論の構築 (その 1)  
- 調査データに基づく過去数十万年の古地形・古気候の推定および  
地質構造のモデル化 -  
尾上博則 (ニュージェック) 塩見哲也 (同)  
草野友宏 (日本原子力研究開発機構) 安江健一 (同) 小坂 寛 (同) 三枝博光 (同)  
竹内竜史 (同) 田力正好 (同・現地震予知総合研究振興会)
- 7 8 . 東濃地域を事例とした地形変化および気候変動による地下水流動特性の  
長期的変化の推定に関わる方法論の構築 (その 2)  
- 地形変化および気候変動を考慮した地下水流動のモデル化・解析 -  
小坂 寛 (日本原子力研究開発機構) 三枝博光 (同) 草野友宏 (同)  
安江健一 (同) 竹内竜史 (同) 田力正好 (同・現地震予知総合研究振興会)  
尾上博則 (ニュージェック) 塩見哲也 (同)
- 7 9 . 地下水流動保全工法と観測施工による水径 (みずみち) 調査  
近藤俊宏 (オリエンタル白石) 大内正敏 (同) 西垣 誠 (岡山大学)
- 8 0 . 丘陵地における不圧地下水の水位計測とその結果  
小島淳一 (東海技術センター) 佐藤 健 (岐阜大学工学部)  
金光公明 (丸光産商)
- 8 1 . 北海道幌延地域における  $^4\text{He}$ ・ $^{36}\text{Cl}$  法による地下水年代評価の試み  
中田弘太郎 (電力中央研究所) 長谷川琢磨 (同) 岩月輝希 (JAEA)
- 8 3 . ハイドログラフに基づく山地上流域の水収支と水文地質構造について  
斉藤泰久 (パシフィックコンサルタンツ) 佐倉保夫 (千葉大学大学院理学研究科)  
寺嶋智巳 (京都大学防災研究所) 平野智章 (日本工営)

会場



## シンポジウム

### テーマ「北海道の地下水資源をどう活かすどう衛るか」

#### 13:30～15:45 第一部：話題提供

開会挨拶	大会実行委員長 古市 徹 (北海道大学大学院工学研究科教授)
学会挨拶	日本地下水学会 会長 藤縄 克之 (信州大学工学部教授)
地下水を衛る	「北海道における地下水の常時監視について」 木戸口 和裕 (北海道環境生活部環境保全課主幹) 「窒素汚染のリスク評価と農地における対策」 志賀 弘行 (北海道立中央農業試験場環境保全部長) 「家畜ふん尿のバイオマス利用と地下水窒素汚染対策」 石井 一英 (北海道大学大学院工学研究科助教)
地下水を活かす	「北海道における農業用地下水の開発と利用」 小徳 基 (北海道開発局農業水産部農業計画課開発専門官) 「地下水の流れと温泉の湧出 - 北海道の例から - 」 池田 隆司 (北海道大学大学院理学研究院教授) 「鮭と水(地下水)」 清水 勝 (水産総合研究センターさけますセンター千歳事業所所長)

15:45～16:00 休 憩

#### 16:00～17:15 第二部：パネルディスカッション

コーディネーター	五十嵐 敏文 (北海道大学大学院工学研究科教授)
パネリスト	木戸口 和裕 (北海道環境生活部環境保全課主幹) 志賀 弘行 (北海道立中央農業試験場環境保全部長) 石井 一英 (北海道大学大学院工学研究科助教) 小徳 基 (北海道開発局農業水産部農業計画課開発専門官) 池田 隆司 (北海道大学大学院理学研究院教授) 清水 勝 (水産総合研究センターさけますセンター千歳事業所所長)
閉会挨拶	大会実行副委員長 池田 隆司 (北海道大学大学院理学研究院教授)

現地見学会(10月17日)

全体工程

時間割	所要時間	内 容	備 考
8:00		札幌駅北口集合	
8:10～10:20	130分	北口 中山峠経由 京極建設所	
10:20～12:35	135分	北電京極揚水発電所見学	詳細は下記参照
12:35～12:40	5分	京極建設所 京極町ふきだし公園	
12:40～14:00	80分	京極町ふきだし公園にて昼食・湧水見学	
14:00～16:10	130分	京極町 国道5号経由 小樽築港駅	小樽築港駅で一部下車
16:10～17:00	50分	田中酒造見学(工場見学・試飲など)	工場見学は20分程度
17:00～18:00	60分	小樽築港駅(高速経由) 札幌駅北口	小樽築港駅で一部下車
18:00		札幌駅北口にて解散	

千歳空港へ行く参加者のために小樽で一部解散(小樽築港駅解散)

JR:小樽築港発新千歳空港行き時刻表

小樽築港駅	新千歳空港	札幌での乗換え有無
16:10	17:16	無(17:16 -ト)
16:40	17:46	無(17:16 -ト)
17:10	18:16	無(17:16 -ト)
17:40	18:46	無(17:16 -ト)
17:44	19:01	有
18:10	19:16	無(17:16 -ト)
18:14	19:31	有
18:40	19:46	無(17:16 -ト)
18:44	20:01	有
19:10	20:16	無(17:16 -ト)

北電京極揚水発電所 見学工程

所要時間	内 容	備 考
	京極建設所着	札幌より
50分	概要説明、移動(建設所～1工区)	案内者乗車
15分	1工区見学(上部調整池展望台)	
30分	移動(1工区～4工区)	
15分	4工区見学(下部ダム展望台)	
20分	移動(4工区～建設所)	案内者下車
5分	ヘルメットなど回収後、京極建設所発	小樽経由札幌へ

<注意事項>

- 1) 視察車両は、日本地下水学会で用意したバスを利用致します。
- 2) 現地案内者は、バスの中で説明を行います。
- 3) 建設所でパンフレット、ヘルメットを用意いたします。
- 4) 雨天時は、全員の傘を用意いたします。
- 5) 現場では汚れる可能性がありますので服装は軽装(下はズボン等、スカートは禁止) 足元が悪いため(砂利等)スニーカーなどの低い靴でお越し下さい。
- 6) 現場内は携帯電話の圏外となります。